

男女共同参画会議（第53回） 議事要旨

日時：平成30年3月20日（火）17:15～17:40

場所：総理大臣官邸4階大会議室

【出席者】

議長	菅	義偉	内閣官房長官
議員	野田	聖子	総務大臣 兼 内閣府特命担当大臣（男女共同参画） （代理 田中 良生 内閣府副大臣）
同	上川	陽子	法務大臣
同	林	芳正	文部科学大臣
同	加藤	勝信	厚生労働大臣
同	齋藤	健	農林水産大臣（代理 谷合 正明 農林水産副大臣）
同	石井	啓一	国土交通大臣
同	中川	雅治	環境大臣
同	小此木	八郎	国家公安委員会委員長
同	家本	賢太郎	株式会社クララオンライン代表取締役社長
同	柿沼	トミ子	全国地域婦人団体連絡協議会会長
同	小西	聖子	武蔵野大学人間科学部長
同	佐藤	博樹	中央大学大学院戦略経営研究科教授
同	高橋	史朗	明星大学特別教授
同	辻村	みよ子	明治大学法科大学院教授
同	松田	美幸	福津市副市長
同	室伏	きみ子	お茶の水女子大学長
同	芳野	友子	日本労働組合総連合会副会長
出席者	松山	政司	国務大臣
同	土井	亨	復興副大臣
同	長峯	誠	財務大臣政務官
同	大串	正樹	経済産業大臣政務官
同	福田	達夫	防衛大臣政務官
同	杉田	和博	内閣官房副長官

【議事次第】

1 開会

2 議題

- (1) 「女性活躍加速のための重点方針2018」の策定に向けた検討方針について
- (2) 女子差別撤廃委員会最終見解フォローアップ報告について

3 閉会

【配布資料】

- 資料 1 女性活躍加速のための重点方針2018策定に向けて
- 資料 2 辻村議員提出資料
- 資料 3 - 1 女子差別撤廃委員会最終見解フォローアップ項目に関する政府の実施状況の国連への報告について
- 資料 3 - 2 女子差別撤廃委員会の最終見解 (CEDAW/C/JPN/CO/7-8) に対する日本政府コメント (仮訳案)

1. 開会

2. 議題

(1) 「女性活躍加速のための重点方針2018」の策定に向けた検討方針について

田中内閣府副大臣より、「女性活躍加速のための重点方針2018」の策定に向けた検討方針について、説明があった。 資料1

女性就業者数の増加や子育て期の女性の就業率の上昇、第一子出産前後の妻の継続就業率の上昇など、この5年間で女性活躍は着実に進んできたが、女性活躍以前に、男性には分からない女性の悩みや、普通の女性が抱える様々な困難や制約が、解決すべき課題として認識されていないと考える。

女性の非正規雇用者の割合は、近年やや低下傾向にあるものの、男性に比べ高く、男女間の賃金格差についても、縮小傾向にはあるが未だ格差があり、国際的にみても格差は大きい。

一人親世帯の状況は、母子世帯における就労収入は父子世帯に比較して低い。また、約10人に1人の女性が、配偶者からの暴力を複数回経験していると答えている。

子宮頸がん検診、乳がん検診の受診率は未だ低く、オリンピック日本選手団に占める女子選手の割合は概ね半数であるのに対し、スポーツ団体における女性役職員比率は低い。

6歳未満の子供を持つ夫の家事・育児関連時間は、諸外国と比較すると極めて短く、また、妻の就業の有無に関わらず、家事・育児に関わっていない男性が多い。男性の育児休業取得率は上昇傾向にあるが、依然として低水準。

管理的職業従事者や上場企業役員に占める女性割合は近年伸びてきているが、諸外国と比べて低い。

三大都市圏以外からの人口流出は、女性の方が多いことに着目が必要。また、研究者に占める女性の割合は、他の先進諸国と比べて低い。

こうした状況を踏まえ、「重点方針2018」の策定に向けて議論いただくに当たり、コンセプトペーパーを用意した。

まず、女性が抱える問題を直視し、正面から取り組むフェアネスの高い社会を構築し、女性の能力の最大限の発揮を目指すこと、そして、少子化・人口減少社会を迎え、「生産性向上・経済成長」の切り札としての女性活躍を推進していくこと、その2つをキーコンセプトに設定してはいかがか。

具体的には、

- ・ライフステージの変化に直面する女性の健康支援、シングルマザーなどのひとり親家庭への支援、女性に対する暴力の根絶に向けた取組
- ・女性活躍情報の「見える化」の徹底、労働市場、資本市場における活用の促進、テレワークの推進、リカレント教育、男性の家事・育児への参画促進
- ・待機児童の解消や、保育士の処遇改善、働く意欲を阻害しない制度の在り方につ

いての引き続きの検討
が必要と考える。

引き続き、議員から以下の発言があった。

(佐藤議員)

お示しいただいた重点方針2018の策定方針に沿って、女性に対する暴力に関する部分以外の論点については、重点方針専門調査会で具体的に議論を進めたい。特にフェアネスの高い社会の構築というコンセプトに留意したい。

女性の健康支援については、これまでの重点方針で力点を置いていなかった分野。企業の健康経営の取組なども視野に入れながら、具体的な施策につながるよう議論を深めたい。

経済面での女性活躍については、見直すべき取組、新たに取り組むべき施策などについて検討していきたい。

(辻村議員) 資料2

女性に対する暴力は重大な人権侵害であり、多様化する暴力に対し、迅速かつ的確に対応し、女性が安全・安心に暮らせる環境を整備することは、女性活躍の大前提。

第4次男女共同参画基本計画では、女性に対する暴力の根絶について多岐にわたる施策が盛り込まれているが、喫緊の課題は、

- ・加害者更生プログラムの今後の在り方の検討などのDV対策の推進
- ・刑法改正を受けた性犯罪関連施策の在り方、ワンストップ支援センターの設置促進、薬物やアルコールを用いた性暴力に対する対応
- ・AVJK問題の根絶に向けた施策の総合的な推進。

女性に対する暴力に関する専門調査会では、これらの課題を含め、お示しいただいた重点方針2018の策定方針を踏まえ、しっかり議論を進めていく。

(柿沼議員)

文科省の組織改編において、「男女共同参画」を冠した課名が存続することについて、林大臣にお礼を申し上げる。全国の婦人団体へ連絡したところ、各地方も安心している。

(文部科学大臣)

お褒めにあずかり恐縮である。

一億総活躍社会の実現や人生100年時代を見据え、第4次男女共同参画基本計画や女性活躍推進法を踏まえつつ、女性の活躍推進に向けて取り組んでいく。

これまで、男女共同参画を推進し、多様な選択を可能にする教育・学習機会の充実、科学技術・学術分野における人材育成、スポーツ分野における女性の活躍促進等を実施してきた。さらに、リカレント教育の充実や、待機児童対策としての幼稚園における受入促進等を推進し、女性が輝く社会の実現に向けて取り組んでいく。

(厚生労働大臣)

策定方針では、女性の健康支援や働き方改革、待機児童の解消など厚生労働省に係る施策も多岐にわたって取り上げられており、こうした施策に着実に取り組んでいく。

「重点方針2018」については、策定方針を踏まえて調査検討を進めていくこととなった。

(2) 女子差別撤廃委員会最終見解フォローアップ報告について

田中副大臣より、女子差別撤廃委員会最終見解フォローアップ報告について、資料に沿って説明した。 資料3 - 1 資料3 - 2

我が国は、女子差別撤廃条約の締結国として、施策の実施状況について定期的に女子差別撤廃委員会に報告を行っており、同委員会による我が国に対する審査結果は最終見解として公表されている。同委員会の最終見解は2016年3月に出されており、この3月にフォローアップ報告書を提出する。

家族に関する法制についての勧告に対する我が国の2年間の進捗については、女性の婚姻開始年齢を18歳に引き上げること等を内容とする法律案の提出、再婚禁止期間を100日に短縮する民法の一部改正、婚姻前の旧姓の通称としての使用の拡大の推進などの取組を記載している。

アイヌ女性、同和地区の女性などのマイノリティ女性などに関する措置については、人権教育・啓発活動の促進や人権相談所における相談体制の充実等の取組を記載するほか、いわゆるヘイトスピーチや同和問題の解消に向け、「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」、「部落差別の解消の推進に関する法律」の施行、アイヌ関連政策の推進などについて記載している。

本報告書については、男女共同参画会議重点方針専門調査会で議論いただくとともに、広く市民社会と意見交換を行うための「聞く会」を開催し、関係省庁と共に取りまとめたもの。

報告について特段の意見はなく、フォローアップ報告書は、速やかに国際連合に提出することとなった。

(3) 最後に、議長である菅官房長官から発言があった。

安倍内閣は、政権発足以降一貫して、女性活躍の旗を高く掲げて取組を進めてきた結果、この5年間で就業者数は251万人増加したが、このうち201万人、約8割を女性が占めている。子育て世代の女性の就業率は74.3%まで上昇した。

他方、依然として女性は様々な困難や制約を抱えている実態がある。こうした観

点から、今回の重点方針の策定に当たっては、女性の健康支援やひとり親家庭支援、女性に対する暴力の予防と根絶などに、あらためて焦点を当てて検討を行うこととする。

女性活躍は、我が国の生産性向上・経済成長の切り札。リケジョの育成や、リカレント教育の推進も重要課題。

皆様におかれては、本日の御意見や今後の専門調査会等の議論も踏まえ、実効性のある重点方針2018の策定に向けて精力的な御検討をお願いしたい。

以上